

学校法人須賀学園 建学の精神 「全人教育(人間形成の教育)」

人間尊重の精神と豊かな人間性とを啓培し、民主社会における真のぞましい人間を育成する。円満な教養と高い徳性とを培い、個々の特性の伸長につとめ、心身ともに健康な人物を育成する。自主自立の気風を高め、忍耐力と実践究明の態度を涵養し、勤労と責任を尊ぶ人材を育成する。

宇都宮共和大学 教育理念

教育基本法及び学校教育法に則り、建学の精神である『人間形成の教育』に基づき、時代の潮流と社会の要請を見極め、常に知識と能力を向上させるとともに大学を地域社会における知的交流の場とし、さらに経済、教育、文化の振興と社会の向上に貢献できる人材を育成することを目的とする。

副学長・シティライフ学部 学部長あいさつ



私が本学に着任した当時のキャンパスは那須塩原市にあり、大学の名称も那須大学都市経済学部でした。この年は、黒磯市、西那須野町及び塩原町の1市2町が合併し、那須塩原市が誕生した年でもありました。翌年には、宇都宮シティキャンパスが完成し、大学の名称も宇都宮共和大学シティライフ学部になりました。

宇都宮共和大学 副学長 シティライフ学部 学部長 山島 哲夫

当時は、シティライフ学とは何か、その内容を理解してもらうのに一所懸命であったことが思い出されます。宇都宮にキャンパスが移ってから、宇都宮市の「大学生

によるまちづくり提案」をはじめとして、様々な機会を通じて地域貢献活動に取り組むことにより、「豊かな都市生活の実現に貢献する専門家」を養成するという学部の考え方も定着してきました。

2011年には、子ども生活学部が設置され、宇都宮短大と合わせて、都市の生活・経済・まちづくり、保育・子育て支援、福祉、食物栄養、音楽まで人間生活の幅広い分野をカバーする総合的な高等教育機関に発展しています。

大学の目的は、「地域社会に貢献できる人材を育成すること」にあります。現在では、宇都宮共和大学の卒業生が様々なところで活躍する姿を見かけるようになりました。大学の使命が着実に果たされつつあることを実感しています。私も引き続き精一杯、努力していきたい思います。

子ども生活学部 学部長あいさつ



1900年の須賀学園創立から101年目の2001年4月宇都宮短期大学に人間福祉学科が設置され、私は着任しました。2003年4月に人間福祉学科に幼児福祉専攻が設置され、2011年4月に子ども生活学部へ改組されました。

前半の10年間で思い出に残るのは、那須キャンパスでのキャンプ実習です。夏にもかかわらず涼しい気候、時には激しい雷、広い運動場や体育館等実習施設、広大な松林の自然に囲まれたキャンパスはキャンプ活動を行う学生にとってたいへん恵まれた環境でした。

宇都宮共和大学 子ども生活学部 学部長 河田 隆

後半の10年間は、宇都宮共和大学子ども生活学部でシティライフ学部と共に歩ませていただきました。大学設置当初から目指してきた「地域社会に開かれた大学」として20周年を迎えた今日、シティライフ学部や宇都宮短大と連携した数多くの活動が、地域社会で高い評価を受けています。

子ども生活学部においては、2019年3月に5期生が卒業し、4月には9期生が入学し、多くの卒業生が保育所・幼稚園・認定こども園等で活躍しています。

地域の期待に今後も確実に応えられるよう、教育研究を着実に積み重ねていきたいと改めて強く思っています。

INDEX

学長あいさつ/須賀 英之	01	教職員の言葉	07
副学長・シティライフ学部 学部長あいさつ/山島 哲夫	02	卒業生の言葉	08
子ども生活学部 学部長あいさつ/河田 隆	02		

那須大学都市経済学部の設置計画/須賀学園長・初代学長 須賀 淳	03	Photograph 03/学生生活①	09
シティライフ学部へ、子ども生活学部の開設		Photograph 04/学生生活②	10
第2代学長/一河 秀洋	04	Photograph 05/社会貢献活動	11
子ども生活学部 初代学部長・名誉教授/牧野 カツコ	04	Photograph 06/宇都宮短期大学(長坂キャンパス)	12
宇都宮短期大学 副学長・音楽科学科長/直井 文子	04		

Photograph 01/那須大学都市経済学部の歩み	05	須賀学園の歩み	13
Photograph 02/宇都宮共和大学シティライフ学部・		宇都宮共和大学の歩み	14
子ども生活学部の歩み	06		